

平成28年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	Aコース「隠岐群島の生物群の採集・分類・生理」		
実習内容	<p>隠岐群島の生物相の採集を通して海洋生物の系統分類について理解を深めるとともに、臨海実験所周辺に産する動物を自ら採集して行う基礎生物学実験を体験する。</p> <p>【磯生物の生態観察】潮上帯から潮下帯までの磯生物をシュノーケリングにより観察する。</p> <p>【動物採集】海洋生物の採集を行い、形態観察・分類を通して、各動物門の形態学的特性と系統発生的特徴について理解する。採集方法はおもにシュノーケリング法、船上からのプランクトンネット法、ドレッジ法、トラップ法、夜間灯火法による。</p> <p>【顕微鏡観察と実験】採集した動物、おもにイトマキヒトデやムラサキウニの初期発生の観察、アメフラシを使って神経系の解剖と同定を行い、得られた神経細胞をもちいて遺伝子発現解析や生理学解析を行う。</p> <p>詳しくは5月頃に各大学に送付される募集要項やHPをご覧ください。</p>		
実習内容キーワード	シュノーケリング採集、系統分類、神経生理		
担当教員氏名・所属・役職名	丸山好彦・島根大学生物資源教育研究センター・准教授 広橋教貴・島根大学生物資源教育研究センター・教授 吉田真明・島根大学生物資源教育研究センター・特任准教授		
協力教員氏名・所属・役職名	仲矢史雄・大阪教育大学・特任准教授		
対象学生・学年	原則として学部学生	開講期間	平成27年8月21日(日)午後～8月26日(金)昼解散
開講大学・施設名	島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター 海洋生物科学部門(隠岐臨海実験所)		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814	電話	08512-2-1814
e-mail	hiro@life.shimane-u.ac.jp (広橋)	Web Site	http://ufsu.life.shimane-u.ac.jp/~jikkenjo/mbss.htm
交通案内	<p>松江から隠岐へ：松江駅バスのりば⑨より七類港へ(隠岐汽船連絡バス：7時55分発)。七類港より西郷港までフェリーおき(9時00分発)で2時間25分。西郷港より実験所：隠岐一畑交通バス停「ポートプラザ」12時09分発、隠岐病院行き。「隠岐病院」より都万向山行きに乗り継ぎ「加茂」下車。下車後、加茂大橋を経て湾沿いの道を1.3km。加茂トンネルを出ると実験所。西郷港より6.5km、タクシー利用可。米子からも連絡バスが出ています。詳しくは実験所HPを参照して下さい。</p>		
費用	6,000～7,000円程度(宿泊費および食費)		
授業科目名	臨海実習Ⅳ(公開臨海実習)		
単位数	1単位	定員数	15名程度
授業料の徴収について	国立・公立・私立を問わず徴収しない。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。6月24日(金)締切		